

【2024年上半期の救急統計（速報値）について】

2024年上半期の救急統計（速報値）をとりまとめましたので公表します。

※ 速報値としての公表であり、精査の結果、数値を修正する場合があります。

※ 平均値は2019年から2023年までの5年間の数値で、少数第二位を四捨五入して表記（搬送人員の合計、急病の二項目は小数第一位を四捨五入）し、また各項目ごとに算出しているため、平均値の合計は総数の平均値と合致しません。

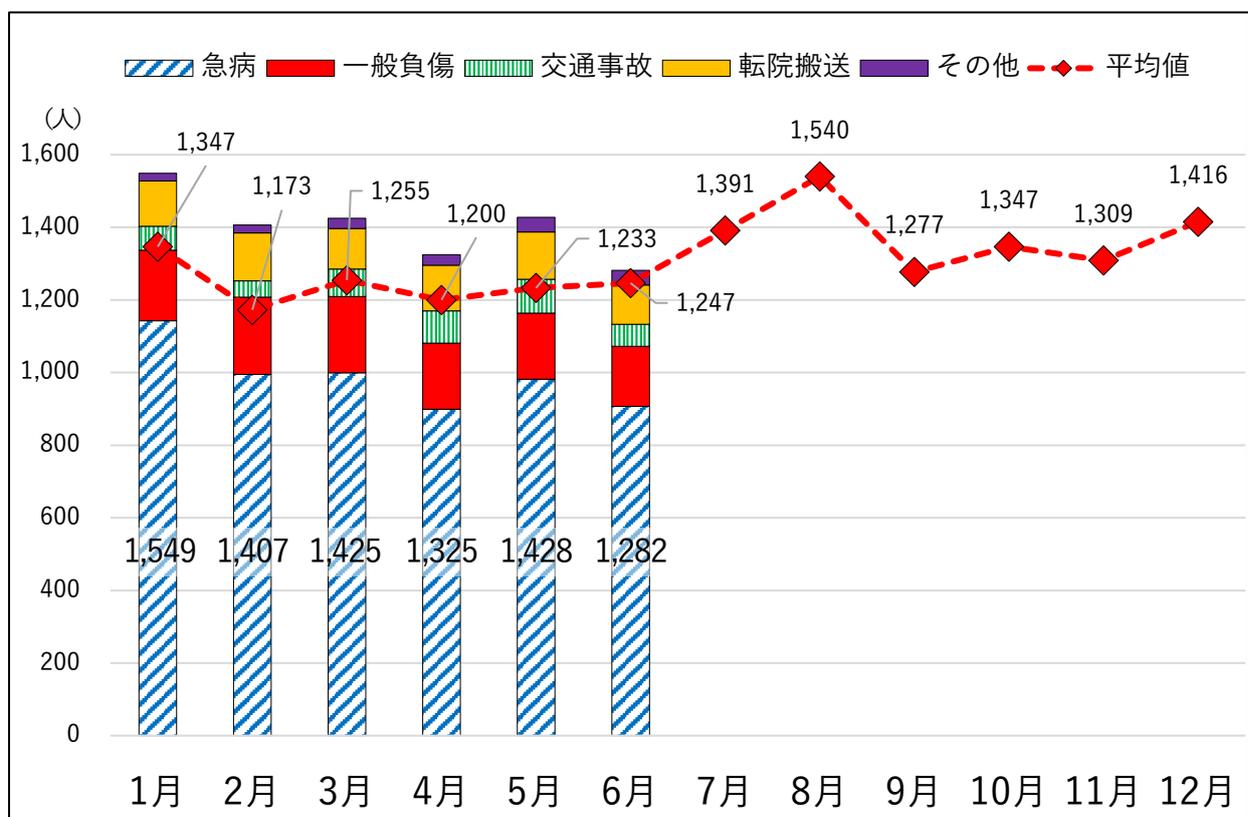
※ 小数点を含む数値は、小数第二位を四捨五入して表記しています。

■ 事故種別の救急搬送人員

2024年上半期の救急搬送人員は8,416人で、昨年の同期間と比較して604人（7.7%）増加、過去5年間（2019年から2023年まで）における同期間の平均値と比較すると961人（12.9%）増加しました。

月別で見ると、すべての月で平均値を上回りました。

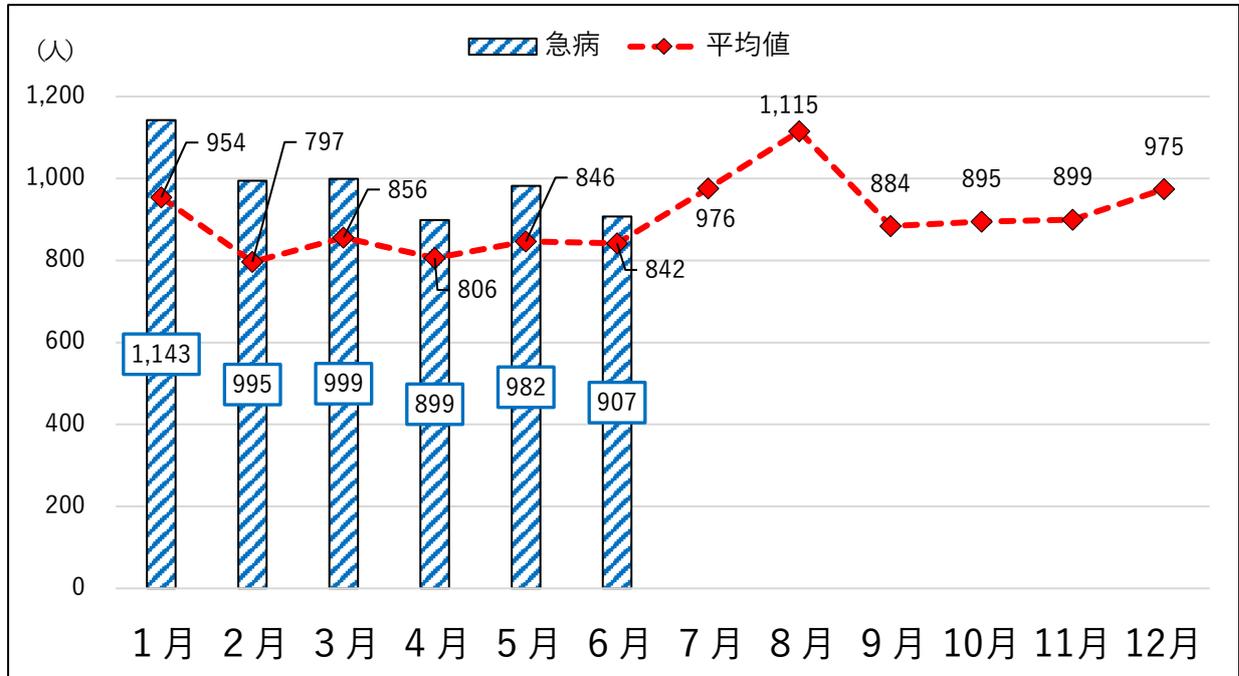
以下、事故種別（急病、一般負傷、交通事故、転院搬送、運動競技事故、労災事故、自損）の各項目の推移を示します。（総数が少ないその他の項目は省略します。）



(1) 急病

2024 年上半期の急病による救急搬送人員は 5,925 人となり、昨年の同期間と比較して 438 人 (8.0%) 増加、平均値と比較すると 824 人 (16.2%) 増加しました。

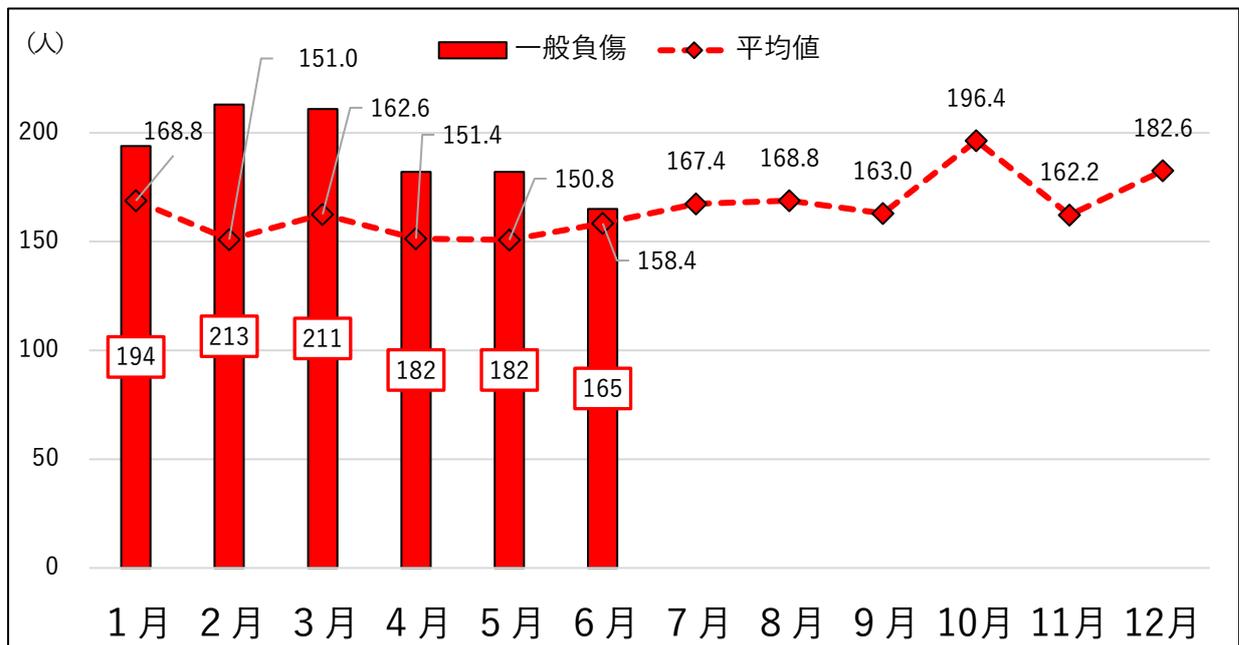
月別で見ると、すべての月で平均値を上回りました。



(2) 一般負傷

2024 年上半期の一般負傷による救急搬送人員は 1,147 人となり、昨年の同期間と比較して 126 人 (12.3%) 増加、平均値と比較すると 204 人 (21.6%) 増加しました。

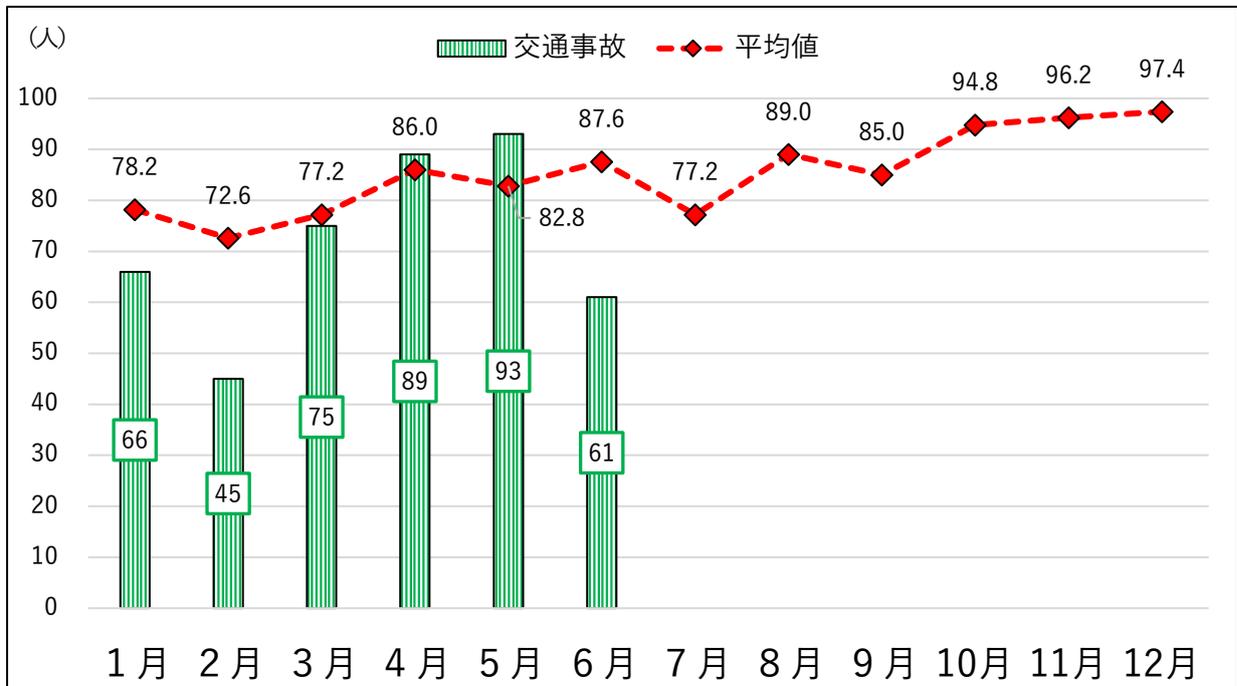
月別で見ると、すべての月で平均値を上回りました。



(3) 交通事故

2024 年上半期の交通事故による救急搬送人員は 429 人となり、昨年の同期間と比較して 17 人 (3.8%) 減少、平均値と比較すると 55 人 (11.4%) 減少しました。

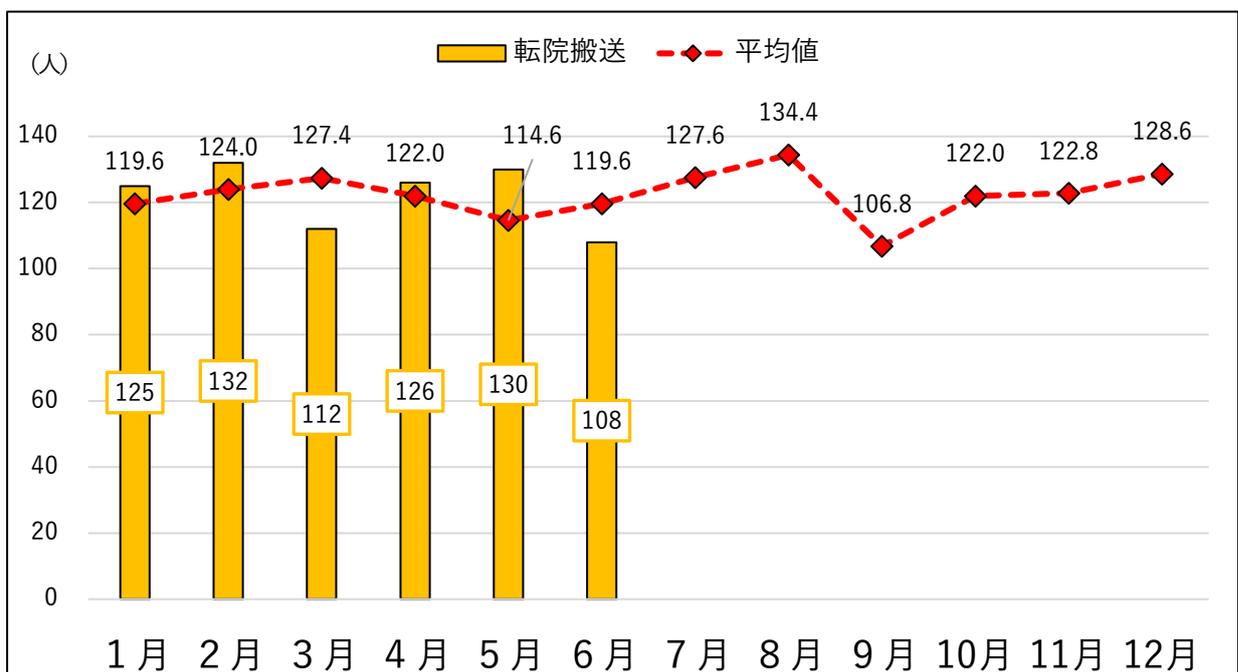
月別にみると、4月と5月のみ平均値を上回りました。



(4) 転院搬送

2024 年上半期の転院搬送による救急搬送人員は 733 人となり、昨年の同期間と比較して 85 人 (13.1%) 増加、平均値と比較すると 6 人 (0.8%) 増加しました。

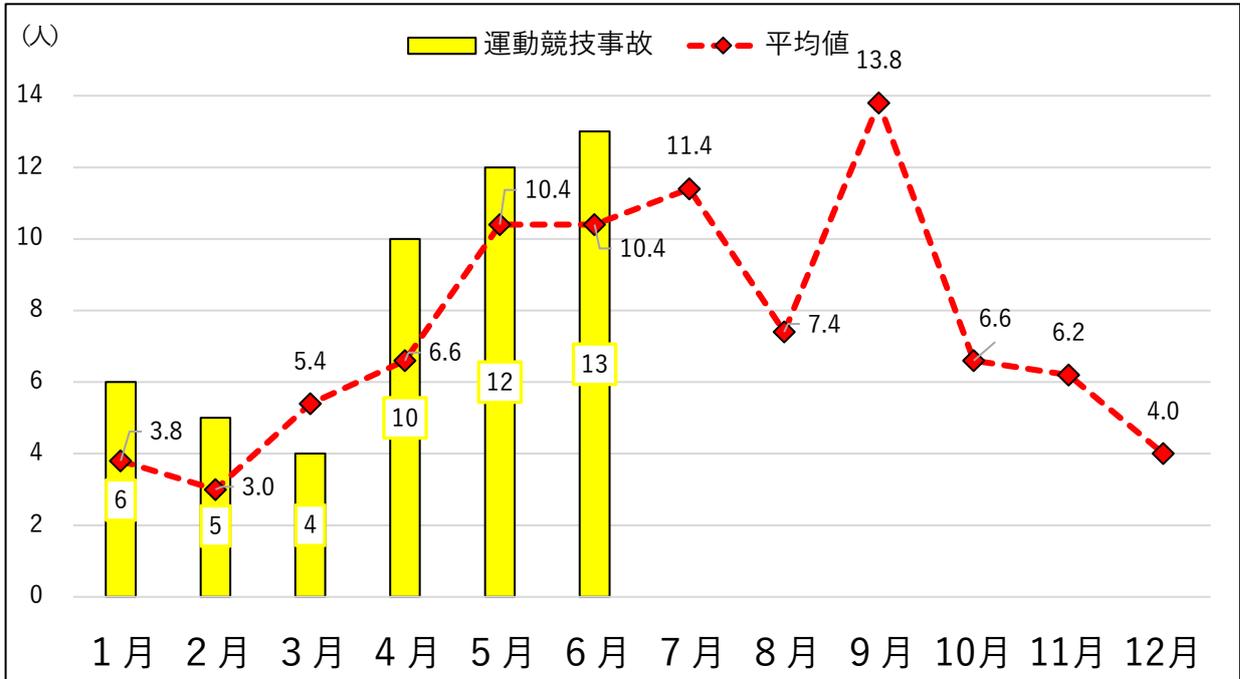
月別にみると、3月と6月のみ平均値を下回りました。



(5) 運動競技事故

2024 年上半期の運動競技事故による救急搬送人員は 50 人となり、昨年の同期間及び平均値と比較すると 10 人 (25.0%) 増加しました。

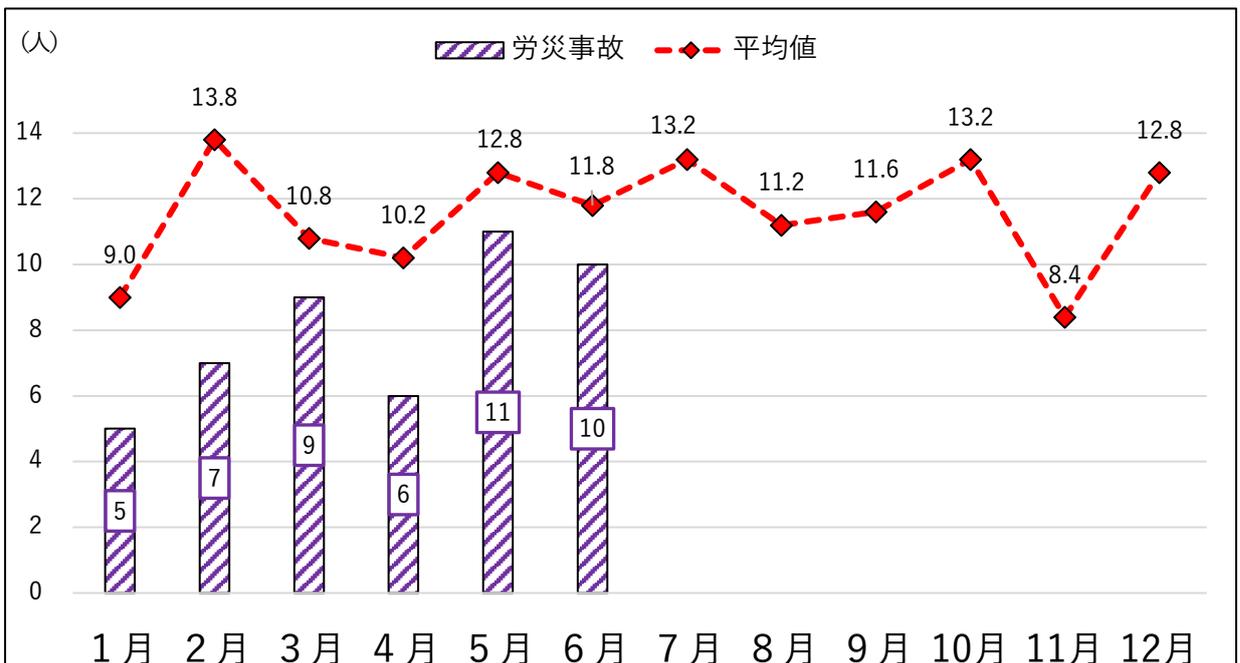
月別にみると、3月のみ平均値を下回りました。



(6) 労災事故

2024 年上半期の労災事故による救急搬送人員は 48 人となり、昨年の同期間と比較して 29 人 (37.7%) 減少、平均値と比較すると 20 人 (29.4%) 減少しました。

月別にみると、すべての月で平均値を下回りました。



(7) 自損

2024 年上半期の自損による救急搬送人員は 64 人となり、昨年の同期間と比較して 5 人 (8.5%) 増加、平均値と比較すると 3 人 (4.9%) 増加しました。

月別にみると、1 月、3 月、4 月は平均値を下回りました。

